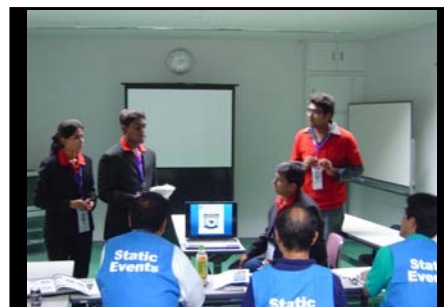


2008/09/10 17:00

◆車検全種目通過済みチーム一覧(17:00現在 19チーム)  
 上智大、国土館大、金沢大、東京大、京都大、大阪市立大、  
 近畿大、大阪大、宇都宮大、武蔵工業大、神奈川工科大、  
 横浜国立大、茨城大、東京農工大、静岡理工科大、ホンダ  
 テクニカルカレッジ関西、岐阜大、久留米工業大、トヨタ  
 名古屋自動車大学校

## ◆プレゼン審査

プレゼン審査は開発車両の設計が「アマチュアレース市場の要求に合致しており製造販売で利益を出せることをメーカーの役員に納得させる」という仮想シチュエーションで行われ、学生のプレゼンテーション能力を評価します。専門家の前でプロジェクターを用いて本格的なプレゼンテーションをするこの審査は、学生にとっては貴重な勉強の機会となっています。さらに、昨年から他チームのプレゼンテーションを見学可能となっており、有力チームのプレゼンには多数の見学者が集まりました。



## ◆プラクティス(走行練習)

車検を通過したチームから順に、明日からの動的イベントに備えてプラクティスを行っています。プラクティスはあくまでもチューニングやセッティングの確認という位置づけで行われており、ハイスピードでの走行は禁じられています。各チームは決められた範囲内で発進、加速、制動、旋回等を試し、最終チェックに励んでいました。



## ◆コース下見走行

ご協賛メーカーにご協力いただき、レーシングカートを用いて、オートクロス等で利用するコースのコースインスペクションが実施されました。結果は◎。動的イベントエリアが昨年より広くなり、また観戦エリアが整えられたため、観戦していても楽しいコースとなっています。明日からの動的イベントはぜひ生観戦をお楽しみください！



## ◆デザインフォローアッププログラム

今回、エントリーしたものの大会で実際に競技に参加することが叶わなかった大学を対象に、翌年の参加に向けたフォローアッププログラムを展開しています。

今日は16:45より Tongji University、東京工業大学、湘南工科大学、山形大学、ものづくり大学を対象にデザイン(設計)のプログラムが行われ、デザイン審査のスタッフが各チームの学生たちの相談に乗りました。参加した学生たちは熱心にメモを取り、今後の車両設計・製作に向け知識を深めていました。明後日、12日にはコストのフォローアッププログラムが予定されています。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆注目！！☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
 9/11(木)には各種メディアの生放送を含む取材が予定されています(変更の可能性あり)。お楽しみに！

2008. 9.10